

## 令和6年度第2回芽室町国民健康保険運営協議会議案

日 時 令和7年2月6日(木) 18時30分～

場 所 芽室町役場 2階 第7会議室

- 1 開 会
- 2 町長あいさつ
- 3 会長あいさつ
- 4 会議録署名委員指名
- 5 報告事項
  - (1) 令和7年度芽室町国民健康保険特別会計予算について
  - (2) 令和7年度芽室町国民健康保険事業費納付金算定結果について
- 6 協議事項
  - (1) 第3期芽室町データヘルス計画(保健事業実施計画)進捗状況について
- 7 その他
- 8 閉 会

# 令和7年度 歳入歳出予算案 事項別明細書総括表

## 国民健康保険特別会計

(単位:千円)

款	歳 入			歳 出			
	令和6年度 当初予算額	令和7年度 当初予算額	令和6年度 当初予算との比較	款	令和6年度 当初予算額	令和7年度 当初予算額	令和6年度 当初予算との比較
1 国民健康保険税	752,048	777,780	25,732	1 総務費	39,765	40,156	391
2 国庫支出金	9,496	14,267	4,771	2 保険給付費	1,335,901	1,626,787	290,886
3 道支出金	1,353,241	1,645,009	291,768	3 国民健康保険 事業費納付金	847,536	855,655	8,119
4 繰入金	161,680	160,127	△ 1,553	4 保健事業費	24,692	29,690	4,998
5 繰越金	30,000	30,000	0	5 諸支出金	2	2	0
6 諸収入	453	817	364	6 予備費	59,022	75,710	16,688
歳入合計	2,306,918	2,628,000	△ 321,082	歳出合計	2,306,918	2,628,000	△ 321,082

### < 収 支 >

歳入決算見込額 2,628,000千円

歳出決算見込額 2,628,000千円

歳入歳出差引額 0千円

## 令和7年度予算 主要事業：特定健診事業

### (1) 未受診者勧奨及び重症化予防対策に係る会計年度職員増員について

- ◎ 会計年度任用職員報酬 6,828 千円 (3,051 千円)
- ◎ 共済費 1,387 千円 (599 千円)
- ◎ 会計年度職員費用弁償 262 千円 (147 千円)

#### ・目的

未受診者勧奨及び重症化予防対策として週1回3時間勤務・2人工を雇用してきたところ、令和6年度から週2回3時間勤務・2人工を雇用し業務を進め、令和7年1月末把握分で2.7ポイント上昇しているところである。しかし、受診勧奨が効果を見せつつある一方で、受診しない理由の聴き取りやその結果の取りまとめ、それらに対応する勧奨フローなど、情報共有と手法のブラッシュアップが追いついていない状況にある。

そこで、令和7年度は、勧奨業務に携わる会計年度保健師等の増員と、その会計年度保健師等の意見を集約し職員と効果を共に検討できるような会計年度保健師のリーダーを雇用する。

### (2) 特定健診受診勧奨業務委託

AIの分析によるナッジ理論に基づく受診勧奨及び通院者対策通知の委託業務である。受診勧奨通知はより受診行動に繋がるレイアウトを検討する。通院者対策はこれまで自前で行っていたが、新型コロナウイルス感染症の流行期間は中断していた。令和6年度から委託に方法を変えて実施したところ、効果があつたことから継続実施する。(個別医院における令和5年度実績 102件、令和6年12月末時点 113件)

# 令和7年度

# 事業費納付金算定結果

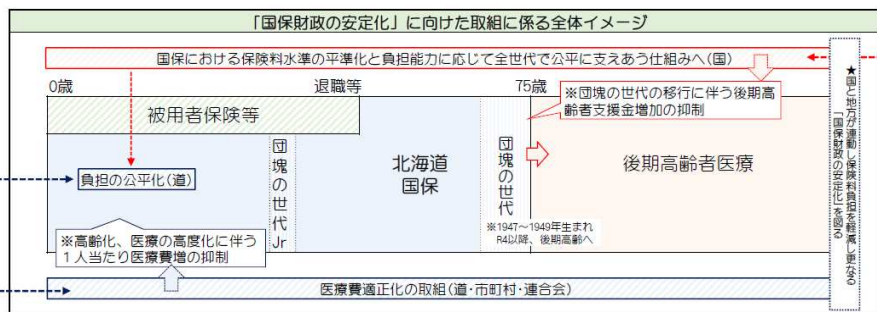
# について

## 北海道国民健康保険運営方針の見直しについて

令和5年度第4回市町村連携会議資料

【参考】R6年度第2回市町村連携会議資料一部修正

北海道国保における「目指す姿」	国における動き
<p>○全道どこに住んでいても同じ所得、同じ世帯構成であれば同じ保険料負担となる保険料水準の統一を令和12年度を目途に目指す。</p> <p>○また「負担の公平化」と併せ、「医療費適正化の取組」によって持続可能で安定的な国保制度の構築を図る。</p>	<p>○厚労省では、市町村国保が抱える構造的な課題に対応し、負担の公平化を進めるため、「保険料水準統一加速化プラン」を発売。</p> <p>○国では、全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するため、下記等の措置を講ずる法改正を実施(R6.4.1施行)</p>
<p>★公平で安定的な保険料設定 ★わかりやすい保険料体系 ★市町村課税算定事務の軽減 ★医療保険制度の一元化へ</p> <p>加入者負担の公平化</p> <p>道 統一定算 A市・B町・C村 統一課税 統一標準の適用</p> <p>医療費適正化の取組により保険料負担増を抑制</p>	<p>子ども・子育て支援の拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出産育児一時金引き上げ(42万→50万)※R6.4～</li> <li>・産前産後期間における保険料免除(所得割・均等割)</li> </ul> <p>高齢者医療を全世代で公平に支え合うための高齢医療制度の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・後期高齢者の医療給付費を後期高齢者と現役世代で公平に支えあうため、後期高齢者負担率の設定方法の見直し</li> </ul> <p>医療保険制度の基盤強化等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保険料水準の平準化の推進(運営方針の必須記載事項)※R3改正分</li> <li>・医療費適正化計画の充実、都道府県の役割及び責務の明確等</li> <li>・国保運営方針の運営期間法定化(6年)</li> <li>・国保事務の標準化・広域化の推進(運営方針の必須記載事項)</li> </ul>



## 国保事業費納付金の本算定（確定係数）の結果について

### 1 事業費納付金本算定結果

**事業費納付金額 8億5,565万5,000円**

【内訳】

医療分 5億8,838万7,000円

支援分 1億8,036万9,000円

介護分 8,689万9,000円

<参考>

令和6年度事業費納付金

納付金額（決算額） 8億4,753万6,000円

令和6年度と比べて**811万9,000円の増額**

## 令和7年度事業費納付金の負担額増加要因

### 1 医療費等の自然増

年度	全道の保険給付費	全道の被保険者数	一人当たり医療費
令和6年度	364,997,367千円	955,964人	381,810円
令和7年度	359,795,861千円	903,698人	398,137円
差	△5,201,506千円	△52,266人	16,327円

4.28%の増

○国が基本とする過去2年間(実績値)伸び率による推計により算定

○昨年と同様、「新型コロナウイルスによる受診控え等の影響を考慮した調整」は行わずに推計

令和7年度事業費納付金本算定額

事業費納付金額 855,655,000円

国民健康保険税

763,364,757円

事業費納付金本算定額から  
国・道等の公費を差し引いた金額

被保険者の負担額（保険税）

+

国・道等からの公費

92,290,243円

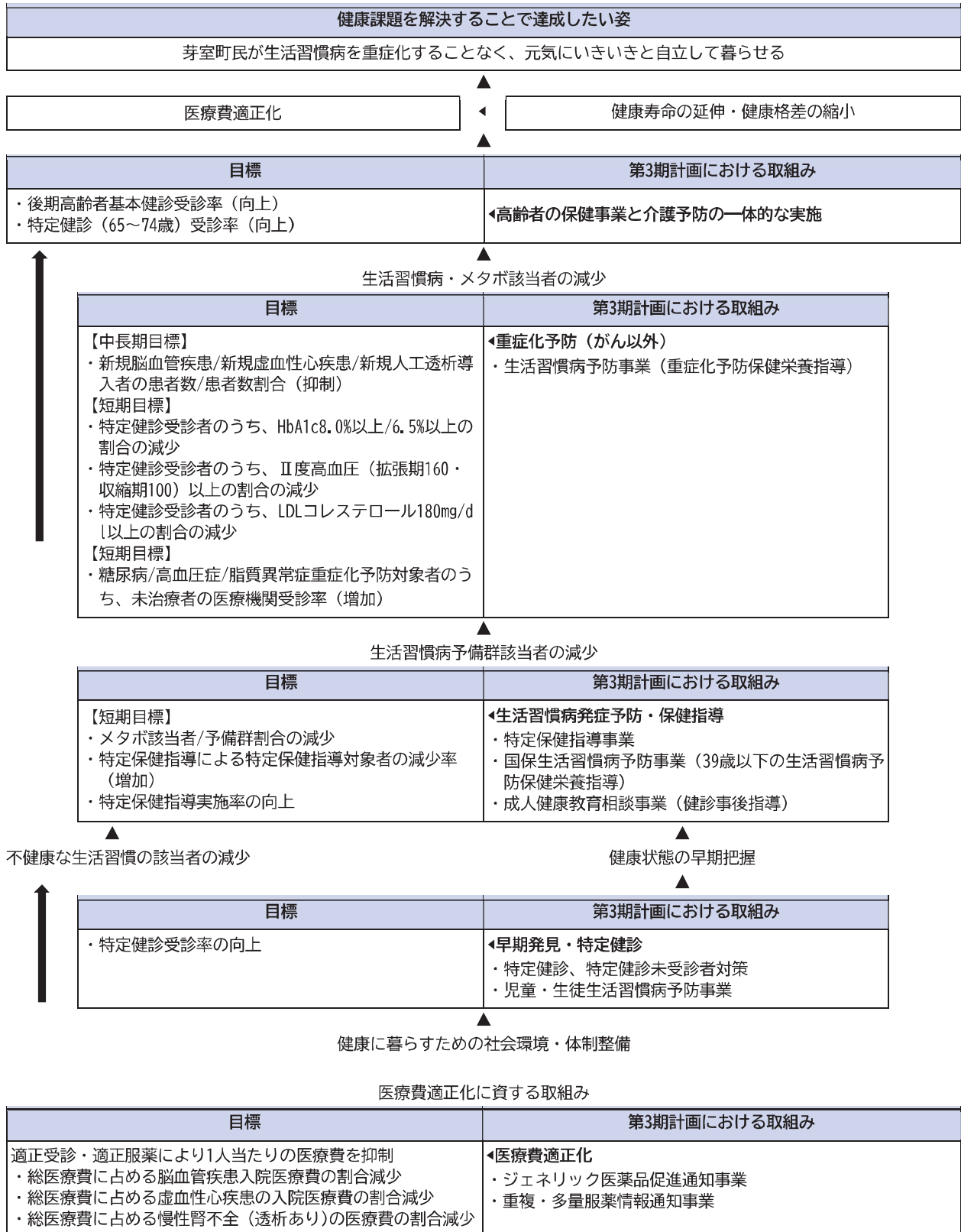
## 第4章 データヘルス計画の目的・目標

第3期データヘルス計画の目的、並びにそれを達成するための短期目標及び中・長期目標を整理した。

目的～健康課題を解決することで達成したい姿～					
疾病の発症や重症化を予防し、健康で長生きする。					

共通指標	最上位目標	評価指標	開始時 (令和4年度)	目標値	目標値基準
○	健康寿命延伸	平均自立期間（年）	男性：81.9 女性：85.4	男性：82.5 女性：86.0	延伸
○	総医療費に占める脳血管疾患入院医療費の割合減少	総医療費に占める脳血管疾患入院医療費の割合（%）	7.6%	7.4%	道 (令和4年度)
○	総医療費に占める虚血性心疾患の入院医療費の割合減少	総医療費に占める虚血性心疾患の入院医療費の割合（%）	2.4%	2.4%	抑制
○	総医療費に占める慢性腎不全（透析あり）の医療費の割合減少	総医療費に占める慢性腎不全（透析あり）の医療費の割合（%）	3.0%	3.0%	抑制
共通指標	中・長期目標	評価指標	開始時	目標値	目標値基準
○	新規脳血管疾患患者数・患者数割合の抑制	新規脳血管疾患患者数・割合（%）	24人 0.51%	19人 0.45%	抑制
○	新規虚血性心疾患患者数・患者数割合の抑制	新規虚血性心疾患患者数・割合（%）	23人 0.49%	20人 0.46%	抑制
○	新規人工透析導入者数・患者数割合の抑制	新規人工透析導入者数・割合（%） (参考値：新規人工透析導入者数)	2人 0.04%	1人 0.03%	抑制
共通指標	短期目標	評価指標	開始時	目標値	目標値基準
○	HbA1c6.5%以上の割合減少	HbA1c6.5%以上の割合（%）	9.2%	8.4%	減少
○	HbA1c8.0%以上の割合減少	HbA1c8.0%以上の割合（%）	1.1%	1.0%	減少
○	Ⅱ度高血圧（拡張期160・収縮期100）以上の割合減少	Ⅱ度高血圧（拡張期160・収縮期100）以上の割合（%）	4.0%	3.7%	減少
○	LDLコレステロール180mg/dl以上の割合減少	LDLコレステロール180mg/dl以上の割合（%）	2.2%	2.1%	減少
○	糖尿病重症化予防対象者のうち、未治療者の医療機関受診率向上	糖尿病重症化予防対象者のうち、未治療者の医療機関受診率（%）	50.0%	71.5%	増加
○	高血圧症重症化予防対象者のうち、未治療者の医療機関受診率向上	高血圧症重症化予防対象者のうち、未治療者の医療機関受診率（%）	22.9%	25.4%	増加
○	脂質異常症重症化予防対象者のうち、未治療者の医療機関受診率向上	脂質異常症重症化予防対象者のうち、未治療者の医療機関受診率（%）	18.8%	25.6%	増加
○	特定健診受診率の向上	特定健診実施率（%）	38.7%	50.0%	向上

## 第6章 データヘルス計画の全体像の整理





受診率の向上  
(令和6年度の取組)

**新規受診者の増加**

40歳・63歳自己負担額無料

**受診勧奨**

- ・窓口における勧奨
- ・**勧奨通知の発送**
- ・**電話勧奨・戸別訪問**

若年（18～39歳）健診の実施

**リピーターの増加**

毎年受診することの大切さを周知、勧奨

**受診勧奨**

- ・**勧奨通知の発送**
- ・**電話勧奨・戸別訪問**

次年度予約の実施

受診しやすい環境整備

健診内容の充実（検診項目の追加）

集団健診の土日開催

がん検診との同時受診

特典の付与

健康ポイント制度の実施・周知

医療機関との連携

町の実態の情報共有・取り組みへの理解促進

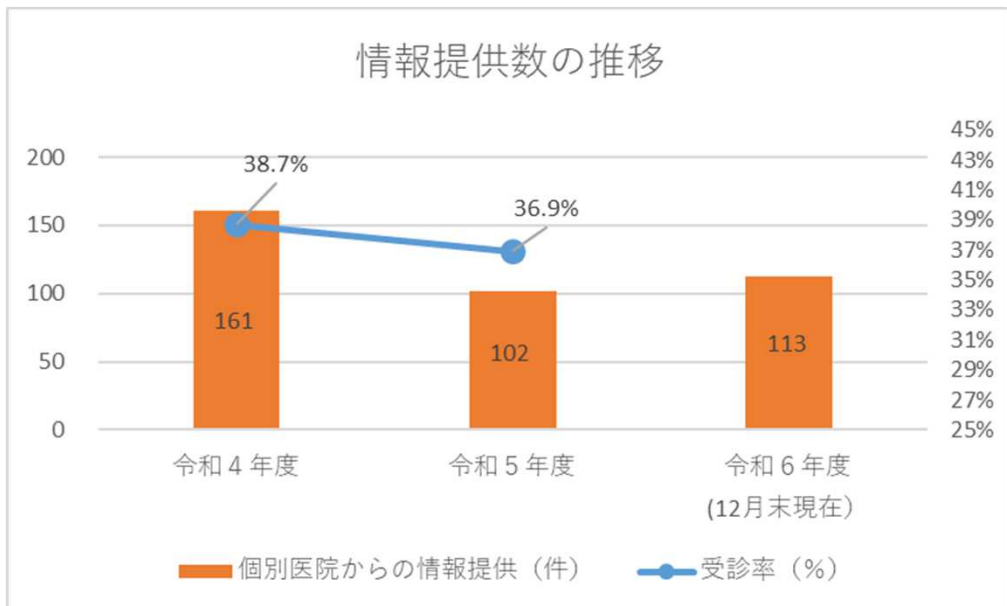
医療機関での受診勧奨

**情報提供（みなし健診）  
受領**

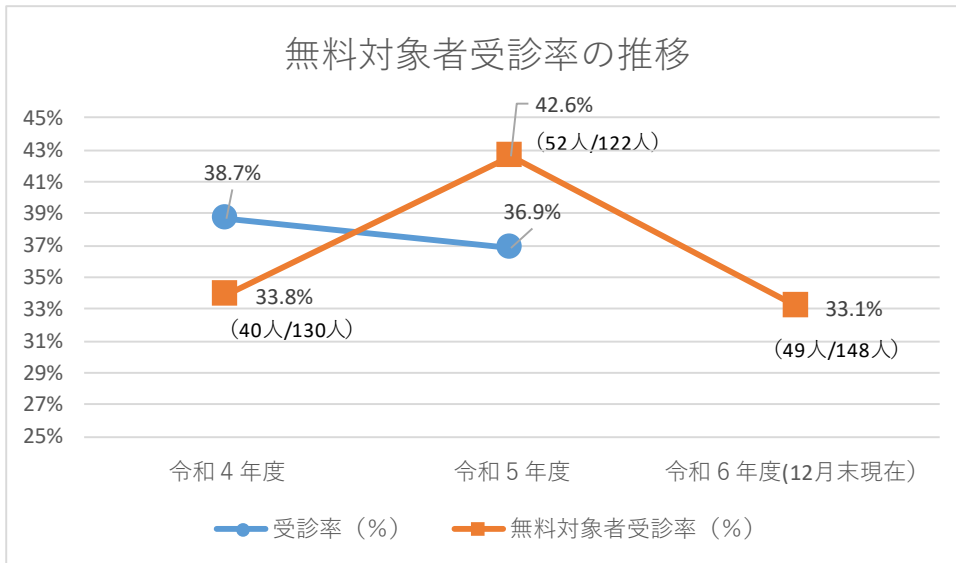
制度の周知

**通院者対策の実施（情報提供依頼の勧奨通知発送・勧奨）**

情報提供数の推移



無料対象者受診率の推移



受診率の向上  
(令和7年度の取組)

**新規受診者の増加**

40歳・63歳自己負担額無料

**受診勧奨**

- ・窓口における勧奨
- ・勧奨通知の発送
- ・電話勧奨・戸別訪問

若年（18～39歳）健診の実施

**リピーターの増加**

毎年受診することの大切さを周知、勧奨

**受診勧奨**

- ・勧奨通知の発送
- ・電話勧奨・戸別訪問

次年度予約の実施

**受診しやすい環境整備**

健診内容の充実（検診項目の追加）

集団健診の土日開催

がん検診との同時受診

**Web予約の部分導入**

**特典の付与**

健康ポイント制度の実施・周知

**医療機関との連携**

町の実態の情報共有・取り組みへの理解促進

医療機関での受診勧奨

**情報提供（みなし健診）  
受領**

制度の周知

受診者対策の実施（情報提供依頼の勧奨通知発送）